

服用前にこの説明書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるよう保管してください。

胃の痛み・もたれがある
ストレスがある時の胃腸薬

大正漢方胃腸薬「爽和」微粒

第2類医薬品

〈胃腸薬〉

- ◆大正漢方胃腸薬「爽和」微粒は、安中散と四逆散の組み合わせにより、ふだんから様々なストレスにさらされ、自律神経が乱れている現代人に適した処方として開発した胃腸薬です。
- ◆ストレスをうまく発散できない方、仕事・家事が忙しく頑張っている方などの胃の痛み・もたれ等の胃腸症状を改善します。
- ◆独自の製剤技術により、香り・風味が良い製剤を実現しました(芳香性健胃生薬配合)。



使用上の注意



相談すること



① 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
- (4) 体の虚弱な人。(体力の衰えている人、体の弱い人)

② 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

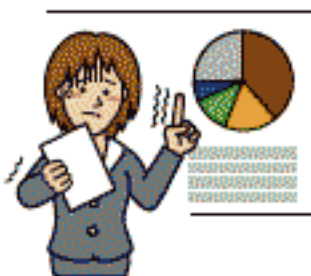
関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ

③ 1週間位服用しても症状がよくなりない場合は服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

効 能

体力中等度、またはやや虚弱で、ときに胸腹部の重くるしさ、不安・不眠・いらだち等の症状がある方の次の諸症：

胃のもたれ、胃部不快感、胃痛、げっぷ、食欲不振、胃部・腹部膨満感、胸つかえ、胸やけ、胃酸過多、腹痛、はきけ(むかつき、悪心)、神経性胃炎



胃痛、
神経性胃炎



胃のもたれ、
胸やけ



胃部不快感、
腹痛

用法・用量

次の量を水又はぬるま湯で服用してください。

食前又は食間に服用		
成人(15才以上)	1回 1包	1日 3回
15才未満	服用しないこと	

〔注意〕

定められた用法・用量を厳守してください。

食間の服用は、食事の後2～3時間を目安にします

☆大正漢方胃腸薬「爽和」を食前又は食間に服用するわけ☆

一般に漢方薬は胃の中がからになっている方が薬効成分が効率良く吸収されると考えられているので、大正漢方胃腸薬「爽和」の服用時期も「食前又は食間」に設定しています。



成分

1包(1.4g)中

成分	分量	はたらき
安中散 (下記生薬の混合粉末) ケイヒ(桂皮) エンゴサク(延胡索) ボレイ(牡蠣) ウイキョウ(茴香) シュクシャ(縮砂) カンゾウ(甘草) リョウキョウ(良姜)	700mg 200mg 150mg 150mg 75mg 50mg 50mg 25mg	衰えた胃腸のはたらきを活発にする作用があり、胃のもたれ、胃部不快感、胸やけ等の症状を改善します。 
四逆散乾燥エキス (下記生薬の抽出乾燥エキス) サイコ(柴胡) キジツ(枳実) シャクヤク(芍薬) カンゾウ(甘草)	303.33mg(3包中 910mg) 333.33mg(3包中1000mg) 333.33mg(3包中1000mg) 333.33mg(3包中1000mg) 166.67mg(3包中 500mg)	精神的な緊張状態をほぐす作用があり、神経性胃炎、胃痛、腹痛等の症状を改善します。 

添加物：デキストリン、無水ケイ酸、粉糖、セルロース、ヒドロキシプロピルセルロース、スクラロース、タルク

【注意】本剤は、生薬を用いた製剤ですから、製品により色が多少異なることがあります。効果には変わりありません。

保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2)小児の手のとどかない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れかえないでください。(誤用の原因になったり品質が変わることがあります)
- (4)使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。



治療のポイント

本剤を服用されるほか、日常生活でも次の点にご注意ください。



現代の複雑な社会では
ストレスはさけられません。
ストレスをためこまないよう
上手な解消法を見つけましょう。



タバコ、アルコール類、コーヒー等の嗜好品をとりすぎないようにしましょう。



規則正しい生活を心がけましょう。
夜ふかしや睡眠不足は胃を荒らす
原因になります。



暴飲暴食に気をつけましょう。

この製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店
又は下記にお願い申し上げます。

連絡先 大正製薬株式会社 お客様119番室

電話 03-3985-1800

受付時間 8:30~21:00(土、日、祝日を除く)



大正製薬株式会社

東京都豊島区高田3丁目24番1号

<http://www.taisho.co.jp>

副作用被害救済制度のお問い合わせ先

(独)医薬品医療機器総合機構 http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html

電話：0120-149-931(フリーダイヤル)